

第四商業高等学校（2学年）

教科： 外国語

科目 英語コミュニケーションⅡ

単位数： 3 単位

◆対象学年組： 2 学年 A 組～

E 組

◆使用教科書： (All Board! English Communication II 東京書籍)

◆教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】： ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】： ・外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、表現したり伝えたりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】： ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

◆科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・5つの領域【聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り）、話すこと（発表）書くこと】のための言語材料、言語活動とを効果的に関連付け実際のコミュニケーションにおいて活動できる技能を身に付ける。	・英語を聞いたり読んだりして、話してや書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりする。 ・得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり、書いたりして情報や考えなどを適切に表現する。 ・英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを伝え合う。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手に配慮をしながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
Lesson 1 A Colorful Island 【知識及び技能】関係代名詞：what を身に付ける。海外で行ってみたい場所について、英語で述べることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 イタリアのプラーノ島への旅行を報告するSNSを通して、その島の特色について学習する。海外で行ってみたい場所について、自分の考えを伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 海外で行ってみたい場所について、自分の考えを伝え合おうとしている。	Lesson 1 A Colorful Island プラーノ島 【題材内容】 イタリアのプラーノ島への旅行を報告するSNSを通して、その島の特色について学習する。 【言語材料】 関係代名詞：what 【言語活動】 海外で行ってみたい場所について、英語で述べることができる。	【知識】関係代名詞whatを用いた文の形・意味を理解している。また、海外の観光地について学んだり、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて調べた事柄を整理・理解している。 【技能】関係代名詞whatの理解をもとに、海外の観光地について学んだり、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、自分で調べた事柄を用いて、情報や考え、気持ちを話して伝え合う技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】世界の朝食に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな食べ物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、自分の考えや好み、その理由を話したり書いたりして伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】世界の朝食に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな食べ物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、自分の考えや好み、その理由を話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10
Lesson 2 With the Beatles 【知識・技能】比較表現：more, the most を身に付ける。世代を超えて人気のある人物について、英語で述べることができる。 【思考力、判断力、表現力】 曲をリクエストしたラジオ番組の聴取者とディスクジョッキーの対話を通して、世代を超えて人気のあるバンドについて学習する。世代を超えて人気のある人物について、自分の考えを伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 世代を超えて人気のある人物について、自分の考えを伝え合おうとしている。	Lesson 2 With the Beatles サムスのリクエスト 【題材内容】 曲をリクエストしたラジオ番組の聴取者とディスクジョッキーの対話を通して、世代を超えて人気のあるバンドについて学習する。 【言語材料】 比較表現：more, the most 【言語活動】 世代を超えて人気のある人物について、英語で述べることができる。	【知識】比較表現〈more〉〈the most〉を用いた文の形・意味を理解している。また、世代を超えて人気のある音楽バンドについて学んだり、好きな人物について調べた事柄を整理・理解している。 【技能】比較表現〈more〉〈the most〉の理解をもとに、世代を超えて人気のある音楽バンドについて学んだり、好きな人物について自分で調べた事柄を用いて、理由などを話して伝え合う技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】世代を超えて人気のある音楽バンドに関して書かれた対話について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、好きな理由などを話したり書いたりして伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】世代を超えて人気のある音楽バンドに関して書かれた対話について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、好きな理由などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10
定期考査	Lesson 1 A Colorful Island 【言語材料】 関係代名詞：what Lesson 2 With the Beatles 【言語材料】 比較表現：more, the most	◆通常授業時の主な観点別評価項目 【知識・技能】単語テスト 【思考・判断・表現】リーディングテスト・インタビューテスト（スピーキング活動） 【主体的に学習に取り組む態度】リーディングテスト・インタビューテスト（スピーキング活動）・課題提出・授業態度 ◇定期考査時の観点別評価項目 【知識・技能】語彙・文法の理解 【思考・判断・表現】文章読解力 【主体的に学習に取り組む態度】ライティング	○	○	○	1
Lesson 3 Wild Men 【知識及び技能】itの用法を身に付ける。身近な行事について、英語で紹介することができる。 【思考力、判断力、表現力等】ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」についてのスピーチを通して、人間社会と自然について考える。身近な行事について、自分の考えを伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な行事について、自分の考えを伝え合おうとしている。	Lesson 3 Wild Men ワイルドマンの世界 【題材内容】 ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」についてのスピーチを通して、人間社会と自然について考える。 【言語材料】 itの用法 【言語活動】 身近な行事について、英語で紹介することができる。	【知識】itを用いた文〈It is … (for →) to …〉〈It is … that …〉の形・意味を理解している。また、ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり、身近な行事について調べた事柄を整理・理解している。 【技能】itを用いた文〈It is … (for →) to …〉〈It is … that …〉の理解をもとに、ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり、身近な行事について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、身近な行事について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、身近な行事について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10
Lesson 4 Little Hero 【知識及び技能】間接疑問文を身に付ける。自分の好きな物語を英語で紹介することができる。 【思考力、判断力、表現力等】世界最小の鳥であるハチドリを紹介する記事とハチドリの物語を通して、不断の努力と不屈の心について考える。自分の好きな物語を英語で伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の好きな物語を英語で伝え合おうとしている。	Lesson 4 Little Hero ハチドリのしずく 【題材内容】 世界最小の鳥であるハチドリを紹介する記事とハチドリの物語を通して、不断の努力と不屈の心について考える。 【言語材料】 間接疑問文 【言語活動】 自分の好きな物語を英語で紹介することができる。	【知識】間接疑問文の形・意味を理解している。また、ハチドリやハチドリを主人公にした物語について学んだり、好きな物語について調べた事柄を整理・理解している。 【技能】間接疑問文の理解をもとに、ハチドリやハチドリを主人公にした物語について学んだり、自分で調べた事柄を用いて、考えや理由などを話して伝え合う技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】ハチドリを紹介する記事とハチドリを主人公にして書かれた物語の文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな物語について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや理由などを話したり書いたりして伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】ハチドリを紹介する記事とハチドリを主人公にして書かれた物語の文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな物語について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや理由などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10
定期考査	Lesson 3 Wild Men 【言語材料】 itの用法 Lesson 4 Little Hero 【言語材料】 間接疑問文	◆通常授業時の主な観点別評価項目 【知識・技能】単語テスト 【思考・判断・表現】リーディングテスト・インタビューテスト（スピーキング活動） 【主体的に学習に取り組む態度】リーディングテスト・インタビューテスト（スピーキング活動）・課題提出・授業態度 ◇定期考査時の観点別評価項目 【知識・技能】語彙・文法の理解 【思考・判断・表現】文章読解力 【主体的に学習に取り組む態度】ライティング	○	○	○	1

<p>Lesson 5 Special Makeup in Kabuki</p> <p>【知識及び技能】 to不定詞を含む表現を身に付ける。日本の伝統文化について、英語で説明することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】日本の伝統文化である歌舞伎と鑑取について学習する。日本の伝統文化について、自分の考えを伝え合っている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】日本の伝統文化について、自分の考えを伝え合おうとしている。</p>	<p>Lesson 5 Special Makeup in Kabuki 歌舞伎メイクの物語</p> <p>【題材内容】日本の伝統文化である歌舞伎と鑑取について学習する。</p> <p>【言語材料】to不定詞を含む表現</p> <p>【言語活動】日本の伝統文化について、英語で説明することができる。</p>	<p>【知識】to不定詞を含む表現を用いた文の形・意味を理解している。また、歌舞伎と鑑取について学んだり、日本の伝統文化について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>【技能】to不定詞を含む表現の理解をもとに、歌舞伎と鑑取について学んだり、日本の伝統文化について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】歌舞伎と鑑取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドの文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、日本の伝統文化について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】歌舞伎と鑑取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドの文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、日本の伝統文化について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>	○	○	○	10
<p>Lesson 6 Seeds for Future Generations</p> <p>【知識及び技能】動詞の目的語になるif節を身に付ける。地元で有名な場所やものについて、英語で説明することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】海外の高校生に向けた、伝統野菜についてのグループ発表を通して、伝統の継承について考える。地元で有名な場所やものについて、自分の考えを伝え合っている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】地元で有名な場所やものについて、自分の考えを伝え合おうとしている。</p>	<p>Lesson 6 Seeds for Future Generations 伝統野菜を未来につなぐ</p> <p>【題材内容】海外の高校生に向けた、伝統野菜についてのグループ発表を通して、伝統の継承について考える。</p> <p>【言語材料】動詞の目的語になるif節</p> <p>【言語活動】地元で有名な場所やものについて、英語で説明することができる。</p>	<p>【知識】動詞の目的語になるif節を用いた文の形・意味を理解している。また、京野菜について学んだり、京野菜のポスターに書かれた事柄や地元で有名な場所やものについて調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>【技能】動詞の目的語になるif節の理解をもとに、京野菜について学んだり、地元で有名な場所やものについて紹介するポスターを作成して、考えや情報などを話して伝え合う技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】伝統野菜に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、地元で有名な場所やものについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや情報などを話したり書いたりして伝え合っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】伝統野菜に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、地元で有名な場所やものについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや情報などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>	○	○	○	10
<p>定期考査</p>	<p>Lesson 5 Special Makeup in Kabuki 【言語材料】to不定詞を含む表現 Lesson 6 Seeds for Future Generations 【言語材料】動詞の目的語になるif節</p>	<p>◆通常授業時の主な観点別評価項目 【知識・技能】単語テスト 【思考・判断・表現】リーディングテスト・インタビューテスト（スピーキング活動） 【主体的に学習に取り組む態度】リーディングテスト・インタビューテスト（スピーキング活動）・課題提出・授業態度</p> <p>◇定期考査時の観点別評価項目 【知識・技能】語彙・文法理解 【思考・判断・表現】文章読解力 【主体的に学習に取り組む態度】ライティング</p>	○	○	○	1
<p>Lesson 7 Over the Wall</p> <p>【知識及び技能】関係副詞：where, whenを身に付ける。世界の人々と交流する方法について、英語で述べるができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】世界中で壁面を描く活動についての話を通して、世界の人々と交流する方法について学習する。世界の人々と交流する方法について、自分の考えを伝え合っている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】世界の人々と交流する方法について、自分の考えを伝え合おうとしている。</p>	<p>Lesson 7 Over the Wall アートで世界をつなぐ</p> <p>【題材内容】世界中で壁面を描く活動についての話を通して、世界の人々と交流する方法について学習する。</p> <p>【言語材料】関係副詞：where, when</p> <p>【言語活動】世界の人々と交流する方法について、英語で述べるができる。</p>	<p>【知識】関係副詞where, whenを用いた文の形・意味を理解している。また、世界中で壁面を描く活動について学んだり、外国の人々と交流する方法について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>【技能】関係副詞where, whenの理解をもとに、世界中で壁面を描く活動について学んだり、外国の人々と交流する方法について紹介するポスターを作成して、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】世界中で壁面を描く活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】世界中で壁面を描く活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>	○	○	○	10
<p>Lesson 8 Inspiration from Nature</p> <p>【知識及び技能】知覚動詞を身に付ける。自然界のデザインをヒントにした製品について、英語で発表できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】生物模倣についてのオンライン講演の授業を通して、自然界のデザインをヒントに開発された製品について学習する。自然界のデザインをヒントにした製品について、自分の考えを伝え合っている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】自然界のデザインをヒントにした製品について、自分の考えを伝え合おうとしている。</p>	<p>Lesson 8 Inspiration from Nature 自然のデザインに学ぶ</p> <p>【題材内容】生物模倣についてのオンライン講演の授業を通して、自然界のデザインをヒントに開発された製品について学習する。</p> <p>【言語材料】知覚動詞</p> <p>【言語活動】自然界のデザインをヒントにした製品について、英語で発表できる。</p>	<p>【知識】知覚動詞を用いた文の形・意味を理解している。また、生物模倣について学んだり、自然界のデザインをヒントに開発された製品について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>【技能】知覚動詞の理解をもとに、生物模倣について学んだり、自然界のデザインをヒントに開発された製品について自分で調べた事柄を用いて紹介記事を作成して、情報などを話して伝え合う技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】自然界のデザインについてのオンライン講演の授業に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自然界のデザインをヒントに開発された製品について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】生物模倣についてのオンライン講演の授業に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自然界のデザインをヒントに開発された製品について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>	○	○	○	10
<p>定期考査</p>	<p>Lesson 7 Over the Wall 【言語材料】関係副詞：where, when Lesson 8 Inspiration from Nature 【言語材料】知覚動詞</p>	<p>◆通常授業時の主な観点別評価項目 【知識・技能】単語テスト 【思考・判断・表現】リーディングテスト・インタビューテスト（スピーキング活動） 【主体的に学習に取り組む態度】リーディングテスト・インタビューテスト（スピーキング活動）・課題提出・授業態度</p> <p>◇定期考査時の観点別評価項目 【知識・技能】語彙・文法理解 【思考・判断・表現】文章読解力 【主体的に学習に取り組む態度】ライティング</p>	○	○	○	1
<p>Lesson 9 The Bitter Truth behind Chocolate</p> <p>【知識及び技能】使役動詞を身に付ける。社会的な問題について、英語で意見を述べることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】チョコレートをめぐる現実を取り上げた雑誌記事を通して、カカオ農園の実態と児童労働及びその解決策について学習する。社会的な問題について、自分の考えを伝え合っている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】社会的な問題について、自分の考えを伝え合おうとしている。</p>	<p>Lesson 9 The Bitter Truth behind Chocolate 甘いチョコレートの苦い現実</p> <p>【題材内容】チョコレートをめぐる現実を取り上げた雑誌記事を通して、カカオ農園の実態と児童労働及びその解決策について学習する。</p> <p>【言語材料】使役動詞</p> <p>【言語活動】社会的な問題について、英語で意見を述べることができる。</p>	<p>【知識】使役動詞を用いた文の形・意味を理解している。また、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学んだり、その問題について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>【技能】使役動詞の理解をもとに、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学んだり、その問題について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】チョコレートをめぐる社会問題とその解決策に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】チョコレートをめぐる社会問題とその解決策に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>	○	○	○	10

3 学期	Lesson 10 Fighting Angel 【知識及び技能】分詞構文を身に付ける。人を助ける職業について、英語で説明することができる。 【思考力、判断力、表現力等】医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯について学習する。人を助ける職業について、自分の考えを伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】人を助ける職業について、自分の考えを伝え合おうとしている。	Lesson 10 Fighting Angel ナイチンゲール 【題材内容】 医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯について学習する。 【言語材料】 分詞構文 【言語活動】 人を助ける職業について、英語で説明することができる。	【知識】分詞構文を用いた文の形・意味を理解している。また、ナイチンゲールの生涯について学んだり、人を助ける職業について調べた事柄を整理・理解している。 【技能】分詞構文の理解をもとに、ナイチンゲールの生涯について学んだり、人を助ける職業について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、人を助ける職業について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、人を助ける職業について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10	
	定期考査	Lesson 9 The Bitter Truth behind Chocolate 【言語材料】 使役動詞 Lesson 10 Fighting Angel 【言語材料】 分詞構文	◆通常授業時の主な観点別評価項目 【知識・技能】単語テスト 【思考・判断・表現】リーディングテスト・インタビューテスト（スピーキング活動） 【主体的に学習に取り組む態度】リーディングテスト・インタビューテスト（スピーキング活動）・課題提出・授業態度 ◇定期考査時の観点別評価項目 【知識・技能】語彙・文法の理解 【思考・判断・表現】文章読解力 【主体的に学習に取り組む態度】ライティング	○	○	○	1	
							合計	105